

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

# 武蔵野市議会だより

No.373

発行日 平成31年(2019年)2月1日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883(直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問 …… 2-3面
- 議案審議結果一覧 …… 4面
- 政府等への意見書 …… 4面
- 陳情審議結果 …… 4面

## 第四回 市議会定例会

第四回定例会は、十二月四日から十二月十八日まで開催されました。今議会では、二十二人の議員による一般質問が行われました。議案では、継続審査となっていた武蔵野市旅館業者の責務等に関する条例ほか十件の市長提案、白タク行為へのさらなる対策強化に関する意見書など五件の議員提出議案が審議されました。

### 旅館業者の責務等に関する条例を修正可決

十二月六日の本会議において「武蔵野市旅館業者の責務等に関する条例」が全会一致で修正可決されました。

本条例は、旅館業法に規定される簡易宿所営業などについて、旅館業者の責務を定め、市長との協議、標識の掲

出、説明会の開催などの努力義務、指導および勧告などを定めることならびに、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和二十三年法律第百二十二号）」の改正により、レンタルルーム営業が同法の適用を受け

ることになったことに伴い、当該営業を営む者を適用対象から除くため、武蔵野市旅館・レンタルルーム規制条例の全部を改正するものです。

本条例は九月五日の本会議で総務委員会に付託されました。同月七日の委員会では、同条例第七条の説明会を開催する区域の範囲が適切なのか等の理由から継続審査となりましたが、十一月十三日の同委員会において、同条例第七条の説明会を開催する区域の範囲を二十メートルから百メートルに修正し、第八条第二項の「指導又は」および付則第三項の表中の「指導及び」を削除する旨の修正案が提出され、採決の結果、修正可決となりました。

十二月六日の本会議では、総務委員長報告、討論の後、採決の結果、全会一致で修正可決されました。

### 国民健康保険条例の一部を改正する条例を可決

十二月十二日の厚生委員会での審査を経て、同月十八日の本会議において、「武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例」が賛成多数で可決されました。

今回の改正は、国民健康保険財政の健全化を図るために国民健康保険税の課税限度額を法定限度額とするものです。これにより、これまで五十四万円だった基礎課税額の課税限度額は、法定限度額の五十八万円に引き上げられます。施行日は、平成三十一年四月一日です。

## Photo Gallery

フォトギャラリー

写真募集!

### 「青森から来ました」

撮影：三村 庸平（武蔵野市）

場所：井の頭自然文化園（2018.12.18）

昨年、井の頭自然文化園に、こしのえとを撮影しに行きました。青森県から来たサクラです。土をほじくり返すしぐさは、まさに前進あるのみでした。こしより多く前進できる1年に。



### 1面写真募集要領（次回の締め切り3月20日）

- 内 容：武蔵野市内（隣接する地域を含む。）で応募者自身が撮影した、未発表<sup>※</sup>のオリジナル作品（カラー）に限ります（明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください）。  
※インターネット、ツイッター等で掲載したものや、個展や写真の掲載が主目的な場合は発表とする。ただし、地域行事への協力展示（例えば、コミセンや学校での展示など）は未発表とする。
- 規 格：①紙焼きの場合 ・サイズ 六つ切り  
②デジタルデータの場合  
・ファイル形式 J P E G形式  
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上  
・ファイルサイズ 2MB程度まで
- 審 査：議会広報委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、4月30日発行の市議会だよりに掲載する予定です。ただし、紙面構成の都合上、掲載しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 著 作 権：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、次号の市議会だより発行までは、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期 限：3月20日（水曜日）当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント（100字程度）を明記の上、下記まで先までご応募ください（作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合は、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります。）
- あ て 先：〒180-8777武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局市議会だより担当  
デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで  
（上記以外のメールアドレスや各種メディア等での送付はご遠慮ください。）



# 一般質問

第4回定例会では12月4日、5日、6日に22名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、2月上旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第4回定例会分は2月12日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

## 武蔵野らしいまちづくりを



深沢達也 議員

- 問** 吉祥寺駅南口まちづくりの基本デザインについて市の考えを伺う。
- 答** 井の頭公園の雰囲気を感じられる複合市街地として、商業と住宅地が調和・融合した魅力ある空間づくりを進めており、住民や来街者が快適に過ごせるように努めたい。
- 問** 吉祥寺駅南口駅前広場事業の進捗状況は。
- 答** 事業進捗率は61.04%となっている。
- 問** 吉祥寺駅南口地域の建物の高さ制限は。
- 答** 吉祥寺駅南口商業地域は、都市計画上は50メートル高度地区に定められており、商業や業務の用途に供する床面積の割合が30%以上である等一定の条件により、60メートルまで緩和できる特例等も定めている。

## 柔らかい働き方を広げよう 障害者や若者の就労支援を



山本あつし 議員

- 問** 幼児教育、保育の理念なき無償化は混乱を招く。市の理念を掲げ、市民、地域、事業者とのコンセンサスをつくるべきでは。
- 答** 子どもの最善の利益を保障する視点は、重要であり基本となると考える。子ども自身のニーズを重視した施策を展開したい。
- 問** 社会的包摂の実現には、働いて社会に参加することが大切と考えるが見解を伺う。
- 答** 社会の中で自己の役割に自信、生きがい等を持つことになるため重要と認識する。
- 問** 雇用率の算定対象にならない短時間就労の効果を評価し、支援等を検討すべきでは。
- 答** 民間への補助等国による制度の見直しに期待し、市独自で何ができるか研究したい。

## 困り感のある子どもたちへ 多様な支援を



笹岡ゆうこ 議員

- 問** 平成30年度子ども生活実態調査の①活用方針は②困窮世帯に対する支援の課題は。
- 答** ①子どもの利益が最大限尊重されるよう、今後の施策を検討する上で重要な資料としたい②進学等に悩む世帯への情報提供が十分でなく学校を通じた周知等を強化したい。
- 問** 児童福祉法等の改正により、子ども家庭支援センターの体制強化が必要では。
- 答** 虐待対応や夜間訪問対応の件数増が想定される。専門職の需要が増えると思込まれ、人材確保等、必要な体制強化を行いたい。
- 問** 小児がん治療後に必要となるワクチン再接種の費用助成に取り組むべきではないか。
- 答** 要望と必要性があれば検討していきたい。

## エコプラザ(仮称)の整備に 向けた市の基本的な考え方は



下田ひろき 議員

- 問** 事業運営費や事業内容等が明確に決まっていない中で、どの程度の予算規模を想定しているか。また、職員体制について伺う。
- 答** 事業費、事業内容、職員体制等については検討中であり、来年2月の厚生委員会で管理運営方針の素案を報告する予定である。
- 問** 来年2月に報告を受け、3月に予算審査を行うのはあまりに早すぎるのではないか。
- 答** 市民参加での議論を重ね、議会にもその都度報告しており、早すぎるとは考えない。
- 問** 環境啓発等は既存施設で行えるのでは。
- 答** ごみ問題だけでなく、気候変動等の世界中の環境問題を広く考える場として、今後もエコプラザ(仮称)の整備を進めたい。

## 水道事業の民営化が武蔵野市の 事業に与える影響は



山本ひとみ 議員

- 問** 水道法改正案は、自治体に施設の所有権を残しつつ運営を民間に委ねることができるコンセッション方式の導入を促進するものであるが、市長の見解を伺う。
- 答** コンセッション方式の導入については、水の安全や料金、災害への対応についての課題もあると認識している。改正は、日本に合ったものとする必要がある。
- 問** 一元化後に仮に都が民営化を今後選択した場合、本市はどのように対応するのか。
- 答** 仮定の質問には答弁を差し控えるが、都は「経済性のみならず基幹的ライフラインの使命等総合的に検討する必要がある」との考えを持っていることは把握している。

## 「待機児童園」創設で 全員に安心の入園を



深田貴美子 議員

- 問** 災害時ブラックアウトを回避する田町スマエネ事業視察を踏まえ電源確保の見解は。
- 答** 面的な開発において、電源供給・ガス供給の在り方を勉強したと認識している。
- 問** 学校体育館への空調設備導入にあたり、都は断熱工事補助を検討中だがいかがか。
- 答** スピード感ある設置が第一である。
- 問** 静岡市「待機児童園」にならぬ、全員に入園を可能とする取り組みを検討しては。
- 答** 既存施設活用等を含め、研究していきたい。
- 問** がん患者の支援活動を行うNPO法人マギーズ東京など民間の役割について伺う。
- 答** 拠点病院では対応しきれないさまざまな悩みに寄り添える役割もあると考えている。

## 生活道路に影響を与える コインパーキングの対策を



藪原太郎 議員

- 問** 規制のある道路沿いコインパーキングが交通違反を誘発していると考えが見解は。
- 答** 啓発看板等を設置するとともに交通量調査等を実施し、交通安全意識の向上や現状把握に努め、警察等と連携していきたい。
- 問** 他市ではパーキング設置にあたり事前相談や近隣説明会、パーキング内緑化等を条例で義務づけており本市も検討すべきでは。
- 答** 他市の現状等を調査しながら研究したい。
- 問** ブラック企業から働く人を守るためにも、公共工事に建設キャリアアップシステムの導入を促すべきと考えるが見解を伺う。
- 答** 制度の推移を見守りつつ、市として具体的にどのように取り組むか検討したい。

## 議員の役割と報酬は表裏一体 自治体として在り方の議論を



内山さとこ 議員

- 問** 自治基本条例と議会基本条例を一体的に策定するうえで、市民意見も踏まえ、議員の在り方について議論が必要ではないか。
- 答** 両条例を策定する過程で、議会の役割、議会と市長との関係など、協議が必要な事項は議会に諮りながら進めていきたい。
- 問** 防災訓練は①障害の有無で分けずに実施すべきでは②一か所に人を集める訓練から個々の経験値を高める方法にしてはどうか。
- 答** ①今回は初めての視覚障害者訓練でありまず課題を整理し、将来的にすべての被災者が避難誘導や受け付けを一緒に行う訓練が必要と考える②市民が暮らしの中で備えるために現状の訓練は必要と認識している。

## スポーツコーチングの導入で 市内のスポーツ環境の充実を



小美濃安弘 議員

- 問** 現在スポーツの世界ではコーチングの重要性が求められている。市でもスポーツコーチングを研究し、取り入れてはいかがか。
- 答** スポーツを行い、教えていく上で今後重視されると認識している。2020年オリ・パラに向け、市民がスポーツに親しめる環境を目指すにあたり、啓発方法等を考えたい。
- 問** 吉祥寺南町に予定している保育園建設は、強行することなく、来年1月末に確定する保育園入所希望者数を踏まえた上で、開設の必要性を説明すべきではないか。
- 答** 認可保育園は年度途中での開設が困難であり、2020年4月の開所を目指し、スケジュールののっとり近隣説明会等を進めたい。

## 住み慣れた武蔵野市で 一生暮らし続けられる取り組みを



ひがしまり子 議員

- 問** 特別養護老人ホームの待機者数を伺う。
- 答** 平成28年4月1日時点の東京都調査では、市内施設の入所希望者は284人である。
- 問** 重度の要介護状態でも安心して在宅生活を継続するための具体的な取り組みを伺う。
- 答** 市内初の看護小規模多機能型居宅介護事業所を開設した。医療と介護の連携が不可欠であり、既存ツールを活用した情報共有と多職種による支援体制の強化を図る。
- 問** 杉並児童相談所は2市2区を管轄し、相談件数も増加傾向にあるため、東京都へ児童相談所の数を増やすよう要望すべきでは。
- 答** 多摩地区の児童相談所の充実については、機会を捉えて意見を発信したい。

### 複合化する自然災害に対する 首長の対応を問う



落合勝利 議員

- 問 特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化について、実態と今後の対応を問う。
- 答 対象建築物は107棟あり、62棟が未改修である。アドバイザーの派遣や助成制度のPR等を行い、耐震化の促進を図りたい。
- 問 本市の浸水予想区域図を更新しては。
- 答 都で現在、対象降雨を想定最大規模豪雨に変更して区域図の見直しを行っており、本市の関連分が発表されしだい更新したい。
- 問 自然災害が複合的に発生した場合、首長の決断や対応が重要と考えるが、見解は。
- 答 常に人命を最優先にしつつ、最悪を想定した決断をしたいと考える。複合災害を想定した研修や訓練方法等も検討したい。

### 超スマート社会における 行政の電子化を望む



大野あつ子 議員

- 問 公共施設の更新に合わせてICTの利活用を盛り込むためにも、独立したスマートシティ専門の部署を設置するべきでは。
- 答 ICT戦略会議を中心に部署間で連携しており、専門部署の設置は考えていない。
- 問 分野ごとの個別計画を統合した、市全体の横断的なスマートシティ計画が必要では。
- 答 現時点では計画策定を想定していないが、国や他自治体の動向を引き続き注視したい。
- 問 高齢者の生活上の困り事に応じる小売店に対しポイントを付与したり、マッチングを行うための御用聞きマップを作成しては。
- 答 地域の力としての活躍を支援する方策を商工会議所や商店会連合会とも研究したい。

### 課題と解決策の見える化、 学校・家庭・社会教育の連携を



竹内まさおり 議員

- 問 各小・中学校でのいじめの認知件数は。
- 答 学校ごとでは個人が特定される可能性がある。昨年度全体では523件・25件だ。
- 問 イベント数の少ないあそべえ\*がある。人材不足ならば、担い手の育成が必要では。
- 答 館ごとの特色であり不足との認識はない。
- 問 地域資源の見える化や共有化のため、各種地域団体の代表者や活動内容等の情報を一元化した人材図鑑や資源帳を整備しては。
- 答 情報の一元化は難しいが、そのつど目的に応じ地域の方にご協力をいただいている。
- 問 地域団体のスケジュールが共有できるよう、コミュニティカレンダーを整備しては。
- 答 学校や地域の連携が進むよう研究したい。  
\*放課後子ども教室の名称

### 三駅の駅前環境の向上へ 対策を



堀内まさし 議員

- 問 屋外のたばこの分煙対策の今後の方針は。
- 答 2020年4月に飲食店等で原則屋内禁煙となるため、マナーポイント設置の必要性を認識しており、再設置を検討している。
- 問 飲食店の集まる駅周辺でのねずみの発生は、その被害の内容から大きな事故に発展する懸念もあるため、殺そ剤を配布しては。
- 答 ねずみ対策は、住宅や施設の管理の一環として、各個人や事業者の負担で行うことが原則だが、希望する方へはねずみ捕獲用粘着シートを試供品として配布している。
- 問 駅周辺でトイレ提供に協力する店舗等に対し、清掃費用などの支給を検討しては。
- 答 他自治体での補助の在り方を研究したい。

### 保育料無償化への見解と 児童館機能の拡充を求める



川名ゆうじ 議員

- 問 幼児教育・保育無償化は課題が多いと考えるが、見解を問う。また、消費税増税により歳入増はどの程度となるか。
- 答 制度の全容が不明で、保育ニーズや事務量の増加等、さまざまな課題がある。消費税増収は前年度比約5億円を見込んでいる。
- 問 保育園の廃園例が増えているが、公立保育園の在り方、民間保育園の廃園対応など保育計画を検討すべきではないか。
- 答 第六期長期計画に記載し、保育環境を考慮した公立保育園の在り方等を検討したい。
- 問 桜堤児童館とあそべえは、相談機関との連携等、子育て支援機能を強化すべきでは。
- 答 両施設の子育て支援機能充実に努めたい。

### 一極集中型でなく地域分散型 エネルギーを目指すべき



西園寺みきこ 議員

- 問 停電時、①クリーンセンターの発電で市役所等の電力を賄えるか。焼却炉が1炉運転の場合も含め②携帯等の充電対応は。
- 答 ①2炉で最大発電した場合は可能だが、1炉の際は賄えず、ガスコージェネ設備の稼働等が必要となる②命を救う取り組み等に支障を来すおそれがあり想定していない。
- 問 学校屋上の太陽光発電を停電時に利用できる、自立運転機能の追加設置の方針は。
- 答 パワコン\*の更新に合わせ設置したい。
- 問 都内15自治体の全小中学校で男女混合名簿を使用しているが、本市での議論は。
- 答 現在4小学校で課題なく使用している。今後他市区の状況を学校へ情報提供したい。  
\*パワーコンディショナー。太陽光発電で発電された直流電気を交流電気に変換する機器

### 精神障害者に対する 支援の充実を



しばみのる 議員

- 問 地域活動支援センターの重要性が高まる中、助成の在り方の基本的な考えを問う。
- 答 今後、障害者が増加する中で、センターの体制や事業の強化が必要と判断すれば、委託料の増額を検討することとなる。
- 問 独立を希望する精神障害者への家賃補助を制度として保障すべきと考えるが見解は。
- 答 障害者に対する住宅支援制度の目的や現状を調査・把握したうえで今後研究したい。
- 問 精神障害者の入院は市内の病院では対応できない状況だが、災害時における医療・介護施設との連携についての考えを問う。
- 答 医師会の精神科等の先生方と協力をしながら、市内の医療連携の中で対応していく。

### 一人一人に寄り添った教育相談の 充実と予防接種の助成を



浜田けい子 議員

- 問 学校と家庭の連携推進事業の現状を問う。
- 答 10校で児童生徒のサポート、学校と保護者の信頼関係づくり等に成果を上げている。
- 問 教育相談の夜間・休日開設の課題を問う。
- 答 相談員の増員が必要なほか、相談員間の情報共有の方法や配置体制等に課題がある。
- 問 フリースクールとの連携で、ガイドライン作成も支援の一つと考えるが見解を問う。
- 答 ガイドラインの作成も視野に入れながらフリースクールとの連携を検討している。
- 問 子育て世帯の負担軽減の観点からもロタウイルス予防接種の公費助成をすべきでは。
- 答 定期接種での助成が望ましいと考えるので、国の動向を見守り判断していきたい。

### QuOLaのコンセプトである にぎわい創出の早期実現を



木崎 剛 議員

- 問 市長は、QuOLa内の公共スペース及び屋上の使用状況に衛生上問題があるとの指摘を受け、その後指導したのか問う。
- 答 搬入時に商品等を一時的に置いている状況であり、事業者の責任で衛生上問題がないよう管理されていると認識している。
- 問 QuOLa 1階のカフェが、現在昼間の営業を停止していることについて見解は。
- 答 にぎわい創出に貢献していないと認識しており、早期に再開するよう協議している。
- 問 武蔵境駅北口市有地有効活用事業の運営状況を第三者が事業評価を行うべきでは。
- 答 本事業は定期借地による公民連携の事業であり、市が評価する立場にないと考える。

### 学習環境の充実を



きくち太郎 議員

- 問 学童クラブの育成内容について問う。
- 答 補習等はないが、学習時間を設けている。
- 問 市立保育園の3歳以上の学習環境は。
- 答 今年4月に改定された保育所保育指針に基づき、健康、人間関係、環境、言葉、表現の5領域を目標に保育を実践している。
- 問 小・中学校における補習授業の内容は。
- 答 平日の放課後や土曜日、夏季休業中を活用した学習支援教室を実施している。
- 問 学習塾等と提携して高校進学に備えた対策等を要望するが、見解を問う。
- 答 他市区の例はあるが現在検討していない。このほか、婚活応援についての質問がありました。

### 三鷹駅北口の駐輪場不足 解消に向け対策を



橋本しげき 議員

- 問 三鷹駅北口周辺の駐輪場不足に対し、新たな駐輪場用地が確保できないのであれば、中町第1・第2駐輪場を当面立体化し、駐輪場不足を解決するべきではないか。
- 答 立体化の必要性は認識している。検討し、提示できる時期になったらお示ししたい。
- 問 2020年4月より会計年度任用職員制度が導入され、市役所の臨時・非常勤職員の多くがこの制度に移行する。法の趣旨からも、少なくとも現在の処遇を維持し、向上させる必要があると考えるが、見解は。
- 答 報酬水準は都や近隣市の動向を注視しながら今後具体的に検討するが、少なくとも年取ベースでは現状よりも上回ると考える。

### 歩く健康づくりの環境整備として、 ベンチ・いすの増設を



蔵野恵美子 議員

- 問 歩く健康づくりの環境整備に向け、「赤い椅子プロジェクト」を参考に、店舗の軒先等にいすの設置を依頼するなど、生活関連道路・屋外にいすを増設してはどうか。
- 答 市の管理道路にベンチを241基設置済みだが、健康増進や移動支援の点からも民間との協働を含めた有効な方策を検討したい。
- 問 病児・病後児保育施設を近隣自治体と相互利用できるよう連携協定を締結し、積極的な利用に向け詳細を周知してはどうか。
- 答 協定等を結ばなくても利用可能な状況だが、効果的な広報を検討したい。  
このほか、新規就労困難者への自治体としての支援についての質問がありました。

